様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 670109	友好都市小学生スポーツ交流事業	主管課名	スポーツ課
この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		
	施策	連携と友好のきずなで築くまち	課長名	深津　弘樹
	基本事業	友好都市交流の推進		

(1)事業の概要

友好都市国内交流の一環として、少年野球、少年サッカーを通じた士別市とみよし市のスポーツ交流会を開催する。
　毎年、みよし市から交流団（野球チームとサッカーチーム）を士別市へ派遣している。また、士別市の交流団を野球については毎年、サッカーについては隔年で受け入れをしている。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	派遣回数	回
②	受入回数	回
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	①野球　両市とも少年野球クラブが選抜チームを結成し、お互い出向く形で交流イベント、交流試合、ホームステイを実施。 ②サッカー　市内各小学校へ2名の選手推薦を依頼、小学校サッカー部顧問へチームの監督を依頼、名古屋グランパスエイトへはコーチを依頼し、大会派遣前に保護者会と4回の合同練習会を開催、派遣期間中は、大会参加及びホームステイ、交流会等を実施。
26年度計画	■前年と同様 □変更あり → 変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

市内小学生

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	みよし市少年野球クラブ所属人数	人
②	市内小学校6年生生徒数	人
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

参加者相互の交流を深める。

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	交流試合の参加者数	人
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

自主的な交流活動をしてもらう

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	友好都市の交流を重要と答えた人の割合	%
②		
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標 ＼ 年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	回	2	2	2	2	2	2
	②	回	1	2	1	2	2	2
	③							
(6)の対象指標	①	人	377	295	300	300	300	300
	②	人	834	751	771	702	618	640
	③							
(7)の成果指標	①	人	56	70	56	70	56	70
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	%	58.8	58.7	60	60	60	60
	②							
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	10	項	06	目	01

(11)コスト

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	3,121	3,118	3,487	4,237	4,273	4,273
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	3,121	3,118	3,487	4,237	4,273	4,273
人件費B		千円	2,502	2,336	2,336	2,336	2,336	2,336
	正職員従事時間×人数	時間×人	83 × 8	90 × 7	90 × 7	90 × 7	90 × 7	90 × 7
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用C		千円	172	380	380	380	380	380
トータルコストA+B+C		千円	5,795	5,834	6,203	6,953	6,989	6,989
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	15	20	21	23	23	23
	②	千円/　人	7	8	8	10	11	11
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670109	友好都市小学生スポーツ交流事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
平成10年　から	種目が野球とサッカーの2種目である。 参加者のほとんどが男子である。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 士別市とみよし市の友好提携を目的にスポーツを通じた交流事業の一環として開始した。	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ ■変化していない □変化している → 変化した内容	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	みよし市友好都市国内交流事業補助金交付要綱	
			この事務を行う根拠又は理由	友好都市提携を結ぶ士別市との交流により、参加者相互の交流を推進する。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない →	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	■できる □できない	理由又は内容	各報道機関に積極的に情報を提供し、広報活動を充実させる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない	内容
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / ■ない → ■現状で適正 / □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	↑　増加	事業費の方向性	↑　増額	成果の方向性	→　維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	女子種目、他種目(陸上など）での実施について検討する必要がある。 平成23年度に長野県木曽町と友好提携を締結したことにより、新たに木曽町との交流事業を検討していく必要がある。					